

岩邑小学校では、子ども達が「自分とふるさとを愛する子」になれるように地域の文化や伝統を学ぶことを大切にしています。岩村には佐藤一斎先生や下田歌子先生といった偉大な先人がいらっしゃいます。岩邑小学校の子は1年生から一斎先生の言志四録を中心にふるさとに伝わる教えを学んでいます。

平成30年度は、NHK大河ドラマ「西郷どん」が放映されました。子ども達は、西郷さんが一斎先生に強い影響を受けたということを知り、岩村の町並みにある言志四録のうち、南州手抄言志録（西郷さんが言志四録の中から抜粋したもの）がどこにあるのかを調べたいと言い出しました。実際に調べてみると38文を確認できました。調べたデータを地図にまとめ、その後、岩邑小学校運営協議会、いわむら一斎塾様、いわむら五っこ様の協力を得て、QRコードを読み込むことでスマートフォンから閲覧できるようにしました。（このHPからもQRコードが見られるので、是非、ご覧ください。）その後、子ども達は、活動を通して、自分達の調べたデータを地域の人たちに使ってもらいたいという願いをもちました。そこで、活動のまとめとして、3月13日（水）、これまでの活動報告を地域の各地で行うと共に、QRコードを南洲手抄言志録の板版に貼付しました。